

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こころとことばの教室こっこ 西葛西校		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 4日 ～ 2024年 12月 21日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	2024年 12月 2日 ～ 2024年 12月 27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種と連携した療育の振り返りや内容検討	療育の都度振り返りを行う時間を設け、集団療育実施前にはスタッフ間で必ず打ち合わせを行うようにしている。	引き続き、振り返りで挙がった内容を元にお子さんの興味関心に合わせた療育内容を工夫していく。
2	利用保護者との情報・状況共有	お子さんについて、或いは保護者の困り事や心配事についてお話を聞きする時間や一緒に考える時間を設けている。	個別にお話しする機会が少ない保護者に対しても、必要に応じてその機会を設けること、その取り組みをお知らせする。
3	オンラインを活用した研修機会	テーマごとの研修や事例検討（スーパーヴィジョン）を定期的に行っている。	スタッフ個々人の学びたい内容に合わせた勉強会の検討や実施。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者、家族向けイベントの内容検討や実施頻度	通常療育の実施状況との兼ね合いもあり、実施日や時間帯の幅が狭い。	スタッフの勤務状況とも関連する内容であるため、幅広い働き方の検討が必要。
2	様々な対応マニュアル、安全計画の作成や避難訓練の実施など、利用者に知られていない取り組みが多い。	利用者への連絡ツール（アプリ）を利用しているが、周知が行き届いていない。	必要に応じて直接のお声かけや事業所内に掲示するなどの工夫が必要。
3			